

日本体育・スポーツ経営学会  
第47回大会号

# 文化としてのスポーツの発展に 寄与する体育・スポーツ経営学

## 概要版

2024.3.16-17

久留米大学 御井学舎 御井本館

## - ご挨拶 -

このたび、日本体育・スポーツ経営学会第47回大会を久留米大学御井キャンパス(福岡県久留米市)において、2024(令和6)年3月16日(土)~17日(日)の2日間(プレプログラムとして若手研究者ワークショップを3月15日[金]開催)の日程で開催する運びとなりました。九州ブロックでの開催は、第40回大会(2017.3, 鹿児島大学)以来7年ぶりの開催となり、久留米大学では、初めての学会大会開催となります。

今回の学会大会テーマは、「文化としてのスポーツの発展に寄与する体育・スポーツ経営学」とさせていただきます。文化としてスポーツを捉え、人々の権利として保障しようとするスポーツ推進体制は、果たしてそれを実現してきたのか。あるいは、文化の質を高めてきたのか。折しも、新型コロナウイルス感染症拡大に際して、スポーツに関わる諸活動はいち早く「自粛」や「制限」「延期」の対象とされてきました。スポーツという文化が人々の生活にとって「不要・不急」なのか否かという問いは、「アフターコロナ」が日常化しつつある中、忘却の彼方に押しやられてしまったかのようです。このことは、学術的な視点から「豊かなスポーツライフの実現」を標榜してきた体育・スポーツ経営学の知見が、その実現にどれほど寄与してきたのか、そもそも「豊かなスポーツライフ」をいかに考究の対象にしてきたかを厳しく問うものでもあるかと思えます。「豊かさ」の実現を目指して、人々と運動・スポーツの関わりを産出する各種事業がいち早く、しかもトップダウンで停止された事実は、その「豊かさ」が人々にとって不可欠ではないか、それが実現されてこなかったか、あるいは「文化としてのスポーツの豊かさ」が未だ、市民的公共性にひらかれた議論の対象に成り得ていない現状を示唆しているのかもしれませんが。本大会では、基調講演ならびに理事会企画シンポジウムにおいて、他領域の専門家(文化経済学、文化政策学、体育授業論、歴史社会学)を交えて「文化が豊かである」とか「文化の質が高い」、「文化を創造する」、「文化が発展する」とは、一体どのような現象として捉えることができるのかを学際的に議論する機会を得たいと思っています。

本大会は4年ぶりの完全対面開催となります。本大会が皆様と直接対話による充実した時間、そして学術的なコミュニケーションの場づくりとなれば幸いです。年度末のお忙しい時期とは存じますが、多くのおみなさまが会場まで足を運んでくださいますことを心より期待しております。

大会実行委員長 行實 鉄平

## - 目次 -

<b>はじめに</b>	1
大会日程	
会場案内	
オンライン情報	
基調講演および理事会企画シンポジウムの zoom 視聴	
各種マニュアル(参加者マニュアル、発表者マニュアル、座長マニュアル)	
<b>基調講演</b>	9
「文化経済学からみた『文化の価値』の特殊性：これまでの論点とこれからの課題」	
■演者：阪本 崇 氏(京都橘大学)	
<b>理事会企画シンポジウム</b>	10
「『文化』としてのスポーツの価値・権利をどのように捉え、いかに振興するか」	
■シンポジスト	
「文化政策における文化の価値とその評価」	
中村 美亜 氏(九州大学)	
「運動文化論と国民スポーツ文化の創造が目指すもの」	
森 敏生 氏(武蔵野美術大学)	
「歴史社会学からみたスポーツの文化的発展」	
菊 幸一 氏(国士舘大学)	
■指定討論者	■コーディネーター
清水 紀宏 氏(筑波大学)	朝倉 雅史 氏(筑波大学)
<b>若手研究者ワークショップ</b>	11
「若手研究者のための共同研究のすすめ」	
<b>研究発表（一般研究発表、ポスター発表）</b>	12
一般研究発表（セッション1、セッション2、セッション3、セッション4）	
ポスター発表	
<b>広告協賛</b>	17
<b>役員一覧</b>	22

- はじめに -

大会日程

2024年3月15日（金）プレプログラム

時間	内容	会場
15:00～17:00	若手研究者ワークショップ	ラーニングコモンズ A

2024年3月16日（土）大会1日目

時間	内容	会場
9:45～10:00	開会あいさつ	A会場：教室 12A
10:00～11:30	基調講演	A会場：教室 12A
11:30～13:00	昼休憩 *理事会(11:40～12:40)	D会場：教室 161
13:00～14:10	一般発表	B会場：教室 16A C会場：教室 168
14:10～15:10	休憩 *優秀研究発表審査会(14:20～14:50)	D会場：教室 161
15:10～16:20	一般発表	B会場：教室 16A C会場：教室 168
16:20～16:30	休憩	
16:30～17:30	総会	B会場：教室 16A
18:00～20:00	懇親会	学生会館（檜）

\*理事会および優秀研究発表審査会は、理事および審査委員のみのスケジュールとなります。

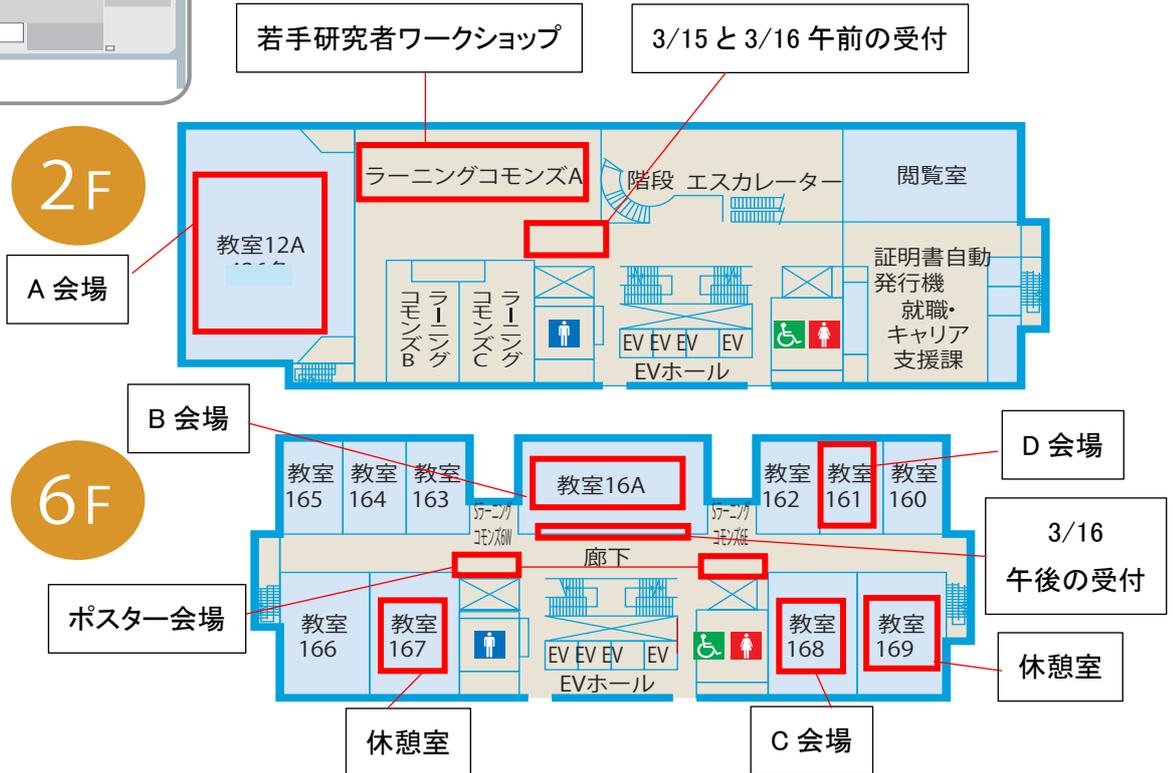
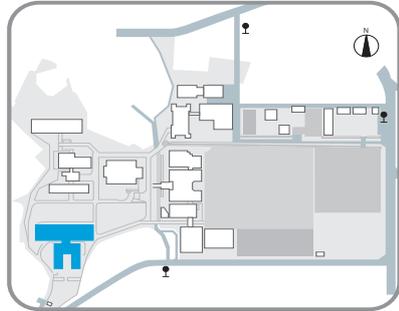
2024年3月17日（日）大会2日目

時間	内容	会場
9:25～11:00	一般発表	B会場：教室 16A C会場：教室 168
11:00～11:10	休憩	
11:10～12:00	ポスター発表	6F廊下
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～13:45	一般発表	B会場：教室 16A C会場：教室 168
13:45～14:00	休憩	
14:00～16:00	理事会企画シンポジウム	B会場：教室 16A
16:00～16:10	閉会あいさつ	B会場：教室 16A

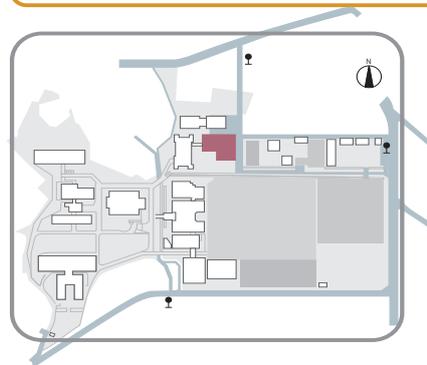
会場案内

教室棟配置図

御井本館



御井学生会館



## オンライン情報

### 【無線 wifi の接続】



大会期間中は国立情報学研究所が企画・運用している「eduroam」もしくは久留米大学の無線 wifi 「miiwplan」（受付での申請が必要）を利用いただけます。

#### < 「eduroam」 の利用方法 >

久留米大学では eduroam を使用できます。無線 LAN 接続のリストで「eduroam」を選択していただき、各研究機関で設定している ID とパスワードを使って無線 LAN 接続を行ってください。

#### < 「miiwplan」 の利用方法 >

「eduroam」が使用できない方には、受付において久留米大学の無線 wifi 「miiwplan」接続に必要なゲストアカウント（ID・パスワード）を配布します。必要な方は、**受付にて申請**をお願いします。

## 基調講演および理事会企画シンポジウムの zoom 視聴

### 【zoom の ID とパスコード】



以下の ID とパスコードにより基調講演および理事会企画シンポジウムを開催しますので、zoom への入室をよろしく申し上げます。

#### 基調講演（3/16 10:00～11:30）

<https://zoom.us/j/92418800023?pwd=c2o1YkZKbDMyNzZ0cWtCQ283TVNrQT09>

ID: 924 1880 0023      パスコード: 760083

#### 理事会企画シンポジウム（3/17 14:00～16:00）

<https://zoom.us/j/96621617701?pwd=Q3NieVBrUVE3MWxXN0h1ZkMwbnJnZz09>

ID: 966 2161 7701      パスコード: 970593

## 各種マニュアル(参加者マニュアル、発表者マニュアル、座長マニュアル)

### 【参加者マニュアル】

#### 1. 受付

- ・ 受付場所および時間は下記のとおりです。

3月15日(金)	14:30~15:00	御井本館 2F	ラーニングコモンズ A
3月16日(土)	9:00~10:30	御井本館 2F	ラーニングコモンズ A
	12:00~15:00	御井本館 6F	16A 前の廊下
3月17日(日)	8:30~14:00	御井本館 6F	16A 前の廊下

- ・ 口頭発表者およびポスター発表者は、ご自身の発表枠開始時刻の **15 分前まで**に受付をお済ませください。なお、体調不良その他の理由により当日に欠席される際は大会事務局までご連絡をお願いいたします。

<大会事務局> E-mail: keiei47th@gmail.com

- ・ 受付時にネームホルダーをお渡しします。お名刺を入れていただき大会期間中のネームカードとしてご活用ください。会場に入場される際には当該のネームカードを着用していただけますようお願いいたします。なお、お名刺のない方には、台紙にお名前とご所属を記入していただき、ネームホルダーに挿入していただきます。また、**懇親会参加者には、タックタイトル(赤丸シール)をネームカードに貼り付けています**ので、ご確認ください。

- ・ 領収書を受け取ってください。領収書は、参加費と懇親会費の2種類となっています。また、久留米市案内や水(ミネラルウォーター)も用意していますので、ご自由にお取りください。

#### 2. 会場について

- ・ **休憩室**：御井本館 6F の 167 教室と 169 教室は、休憩室となっています。飲み物、お菓子を用意していますので、ご自由にお使いください。その際、ゴミ等は所定の場所に捨てていただきますようによろしく願います。
- ・ **クローク**：クロークはございません。ただし、上記の休憩室では貴重品等の管理は自己責任となりますが、荷物を置いていただいても構いません。
- ・ **喫煙**：学内禁煙です。ただし、屋外に喫煙場所はございます。場所は、南門を出ていただいた付近にございます。

### 3. 発表者の配布資料について

- ・ 発表者には、配布資料がある場合、①「発表資料を用紙で印刷して配布する」、②「発表資料をデータで配布する ver1（発表の際に ppt 等で資料データを各自で格納している場所を URL もしくは QR コードなどで紹介していただく」、③「発表資料をデータで配布する ver2（大会実行委員会が用意した dropbox の「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダーへアップロードをしていただく）」といった 3 つの方法を案内しています。
- ・ 以下では、③の dropbox での配布資料の閲覧に際しての説明をさせていただきます。
- ・ 参加者には、大会実行委員会事務局より、事前に web 申込をいただいたメールアドレス（アカウント）で、dropbox への登録（閲覧可能者としての登録）をさせていただいております。
- ・ 各発表者の配布資料は、dropbox の「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダより閲覧することができます。（発表者によっては配布資料がない場合もございます）
- ・ 以下の URL ならびに QR コードから「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダには、直接アクセスすることができますので、ご確認をよろしく申し上げます。
- ・ <https://www.dropbox.com/scl/fo/nkbeeuyzh3t8eu256n9im/h?rlkey=vosa2y6f0na40h0f1uldxawiw&dl=0>



### 4. 大会会場での写真・ビデオ撮影等について

本大会プログラムにおける写真・ビデオ等の撮影および録音は認めておりません。ただし、学会事務局や大会事務局が記録のために、写真・ビデオ等の撮影をおこなうことがございますので予めご了承ください。

## 【発表者マニュアル】

### 1. 口頭発表

#### (1) 発表データの提出とリハーサルについて

- ・ 発表データ（発表時にご利用になる PPT 等のデータ）は、ご自身が発表されるセッションの **30 分前までに**発表教室の PC にご提出ください。データの提出は USB メモリを用いておこない、提出の際には近くのスタッフにお声がけください。（大会終了後、大会本部が責任を持って消去します）
- ・ 提出時には、ファイル名に「演題番号」と「発表者名」を含めてください。  
例：A01 宇野 発表資料.pptx
- ・ リハーサルについては、発表前や休憩時間中、会場のスタッフにお声がけください。

#### (2) 配布資料について

- ・ 配布資料がある場合、①「発表資料を用紙で印刷して配布する（80 部用意してください）」、②「発表資料をデータで配布する ver1（発表の際に ppt 等で資料データを各自で格納している場所を URL もしくは QR コードなどで紹介していただく）」、③「発表資料をデータで配布する ver2（大会実行委員会が用意した dropbox の「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダーへアップロードをしていただく）」といった 3 つの方法で対応をお願いします。
- ・ 以下では、③の dropbox での資料配布（アップロード）方法の説明をさせていただきます。
- ・ 発表者には、大会実行委員会事務局より、事前に web 申込をいただいたメールアドレス（アカウント）で、dropbox への登録（編集可能者としての登録）をさせていただいております。
- ・ ご自身が発表される日の **8:30 までに**、dropbox の「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダの所定の場所（自身の発表セッション\_会場フォルダー）にデータをアップロードしてご提出ください。
- ・ その際、ファイル名は、以下の例に従って付けてください。
- ・ 例：A01 宇野 配布資料.pptx
- ・ 提出されたデータは、大会終了後、大会本部が責任を持って消去いたします。
- ・ また、配布資料としてアップロードされたファイルは、発表者以外の参加者には、**閲覧のみ**となっております。
- ・ 以下の URL ならびに QR コードから「日本体育・スポーツ経営学会第 47 回大会\_発表資料」フォルダーには、直接アクセスすることができますので、ご確認をよろしく申し上げます。
- ・ <https://www.dropbox.com/scl/fo/nkbeeyzh3t8eu256n9im/h?rlkey=vosa2y6f0na40h0f1uldxawiw&dl=0>



### (3) 口頭発表での注意点

- ・ 口頭発表では、大会本部の用意する共用 PC (windows-PC) での発表を原則とします。
- ・ なお、発表で使用したデータは、発表終了後、大会本部が責任を持って消去いたします。
- ・ 発表は座長の指示にしたがっておこなってください。
- ・ やむを得ず発表者の持込 PC をご利用の場合は、機器接続・設定等についてご自身の責任においておこなっていただくこととなりますのでご理解ください。
- ・ 発表データを作成する際、使用するフォントは Windows 標準のものをご使用ください。特殊なフォントを使用すると文字ズレやレイアウトの乱れの原因となります。

## 2. ポスター発表

### (1) ポスター作成上の注意点

- ・ ポスターは縦置き A0 サイズ (A3 判 6 枚、A4 判 12 枚) を上限として作成してください。
- ・ ポスターの最上部から演題名、発表者氏名、共同研究者、所属、発表内容を記載してください。
- ・ フォントサイズは、通常のポスター発表の際に使用される程度の大きさを推奨します。

### (2) 現地会場での掲示・発表について

- ・ 発表者ご自身でポスター原稿を印刷の上、会場までご持参ください。
- ・ ポスターパネルのサイズは「90cm(横)×210cm(縦)」です。左上角には大会事務局が用意する演題番号を貼付します。
- ・ 演題番号と押しピンまたはマグネットは大会事務局が用意いたします。
- ・ 演題 1 つに対して 1 枚のポスター枠が用意されておりますので指定された枠に掲示してください。
- ・ ポスター発表は 2 日目ですが、発表者は大会初日から 2 日目の **10:30 まで**にポスター掲示をお願いします。
- ・ 2 日目のポスター発表フリーディスカッション開始時間の **10 分前**に、ポスター会場前にお越しください。
- ・ 今大会では、ポスター発表の運営方法として、お一人ずつ **5 分以内**で研究概要をご説明いただくこととします。全ての発表者の研究概要説明が終了しましたら、フリーディスカッションの時間を 25 分程度設けさせていただきます。
- ・ 2 日目 17:00 以降に掲示してあるポスターは大会事務局にて撤去し、処分いたします。

## 【座長マニュアル】

- ・ 発表の**10分前まで**に会場へご入室ください。発表者にも10分前に入室するよう指示していますので発表者をご確認ください。
- ・ セッション開始前に、進め方の確認（質問の仕方や資料閲覧方法など）をお願いします。
- ・ 発表は、座長の時計で確認いただき、時間になりましたら開始してください。当日までに時計の時刻確認をお願いいたします。
- ・ タイムキーパーは実行委員会で準備いたします。発表が始まり次第、時間をカウントします。
- ・ 一般研究発表のベルは、14分で**1回**、15分（発表終了時）に**2回**、20分（質疑応答終了時）に**3回**鳴らします。
- ・ 終了時刻の厳守にご協力をお願いいたします。

- 基調講演 -

「文化経済学からみた『文化の価値』の特殊性

—これまでの論点とこれからの課題—

<講演者>

阪本 崇 氏 (京都橘大学)

<講演概要>

スポーツの価値を語る際、「文化の価値」や「文化的価値」という概念が用いられることは多い。だが、その特殊性についての議論は必ずしも成熟していないように思われる。たとえば「経済的価値」と「文化的価値」の間には、いかなる本質的な違いがあるのだろうか。このことを議論することは、取りも直さず「文化とは何か」に迫る一視覚になるだろう。そこで本学会大会の基調講演では文化経済学者の阪本崇氏をお招きし、一般経済学における文化経済学の位置づけ、そして「価値」の形成とその捉え方における「文化的価値」の特殊性について講演をいただく。

－ 理事会企画シンポジウム －

『文化』としてのスポーツの価値・権利を

どのように捉え、いかに振興するか」

<シンポジスト>

「文化政策における文化の価値と  
その評価」 中村 美亜氏（九州大学）

「運動文化論と国民スポーツ文化の  
創造が目指すもの」 森 敏生氏（武蔵野美術大学）

「歴史社会学からみたスポーツの  
文化的発展」 菊 幸一氏（国士舘大学）

<指定討論者>

清水 紀宏 氏（筑波大学）

<コーディネーター>

朝倉 雅史 氏（筑波大学）

<シンポジウム概要>

文化としてのスポーツの価値・権利をどのように捉え、いかに振興するか。本シンポジウムでは、スポーツという文化の価値を捉え、その価値を評価し、創造、発展させるということがどのように捉えられるのかを、他領域の専門家を交えて学際的に議論する機会を得たい。そこで、文化政策学をご専門として、文化事業に関する評価をテーマにご研究を進めていらっしゃる中村氏、地域スポーツや国の政策も視野にいれながら学校体育における運動文化論について議論と実践を重ねてきた森敏夫氏、歴史社会的視点からスポーツの文化的発展を論じられてきた菊幸一氏にご登壇いただき論題に迫る。

## - 若手研究者ワークショップ -

### 「若手研究者のための共同研究のすすめ」

#### <登壇者>

「学会のプロジェクトに関する共同研究」	望月 拓実 氏(法政大学)
「方法論的に異なるバックグラウンドを持つ研究者との共同研究」	前田 和範 氏(高知工科大学)
「国際的な共同研究」	山口 志郎 氏(流通科学大学)
「企業やチームとの共同研究」	山本 悦史 氏(新潟医療福祉大学)

#### <コーディネーター>

宇野 博武 氏 (武庫川女子大学)	棟田 雅也 氏(鹿屋体育大学)
-------------------	-----------------

#### <ワークショップ概要>

研究の生産性向上が期待される共同研究は、業績評価やキャリアの観点から特に若手研究者にとって重要度の高い課題であると考えられます。また、本学問領域における理論開発や研究成果のアウトリーチについて期待される若手研究者にとり、学術的・社会的インパクトの高い研究における共同研究の役割が再評価されている現況を踏まえ、共同研究について学び理解を深めることは一定の意義を有するものと思われ、そこで本ワークショップでは、体育・スポーツ経営学分野において精力的に共同研究を進められている若手研究者4名にお話をいただきます。4名の先生には、これまで取り組まれた共同研究を事例として、共同研究のスタート（合意の成立）、共同研究の進め方（インプットおよびプロセス）、共同研究の成果発表（アウトプット）について事例やお考えを紹介していただきます。その後、「良い研究を多く発信していくために、共同研究の手法は有効だろうか？」という問いを中心として参加者皆様とディスカッションをおこないます。以上のことを通じて、共同研究の生産性や社会的インパクトを高める実践上のエッセンスのほか、共同研究の功罪や若手研究者にとっての共同研究の意味・役割などについて示唆を得ることを目指します。

- 研究発表 -

一般研究発表

<セッション1>

■3月16日 (B会場：16A) 13:00~14:10

演題 番号	座長：醍醐 笑部 (筑波大学)	発表者	所属	頁
A-01	イングリッシュ・プレミアリーグ所属クラブによる企業の社会的責任に関する文献レビュー	八杉 裕美子	神戸大学 大学院	-
A-02	中学校部活動の地域移行推進期間における部活動運営の実態調査	有田 いず美	慶應義塾大学 大学院	-
A-03	学校部活動をめぐる経営課題に関する研究：特に顧問教員組織について	伊藤 まこと	筑波大学 大学院	-

■3月16日 (C会場：168) 13:00~13:45

演題 番号	座長：柴田 紘希 (日本体育大学)	発表者	所属	頁
B-01	日本主要上場スポーツ用品製造業におけるコロナ期間の企業業績と財務諸指標の関係：競争戦略理論の視点から	石 铖翔	早稲田大学 大学院	-
B-02	スポーツコミッションに関する文献レビュー：国内研究を対象として	島崎 元	早稲田大学 大学院	-

## <セッション2>

### ■3月16日（B会場：16A）15:10～16:20

演題 番号	座長：霜島 広樹（福岡大学）	発表者	所属	頁
A-04	運動者の社会経済的地位と公共スポーツ施設利用の関係：「スポーツの実施状況等に関する世論調査」の二次分析	居相 良介	筑波大学 大学院	-
A-05	地域スポーツクラブコーチ間のコミュニケーションが職務満足度に与える影響	中川 高利	筑波大学 大学院	-
A-06	スポーツサービスの「価値共創」における「わざ言語」の機能的研究：テニス指導場面における豊かな「経験価値」の創造	井口 瑛心	立命館大学 大学院	-

### ■3月16日（C会場：168）15:10～16:20

演題 番号	座長：阿部 拓真（大正大学）	発表者	所属	頁
B-03	都道府県スポーツ協会における経営に関する基礎的な分析	出見世 義信	筑波大学 大学院	-
B-04	わが国の大学女子サッカーの現状および今後の展望：（一財）全日本大学女子サッカー連盟の取り組みに着目して	高藤 順	吉備国際大学	-
B-05	スポーツNPOのビジネスライク化に関する研究動向	柴田 紘希	日本体育大学	-

<セッション3>

■3月17日（B会場：16A）9:25～11:00

演題 番号	座長：林田 敏裕（筑波大学）	発表者	所属	頁
A-07	アクティブツーリズムとソーシャルメディアとの関係に関する文献レビュー	張 自強	早稲田大学 大学院	-
A-08	スキーツーリストのデスティネーション・ロイヤルティに与える要因に関する研究：ヤブリスキーリゾートを対象として	周 冬彬	早稲田大学 大学院	-
A-09	欧米におけるレジャースタディーズの最新動向：シリアスレジャー研究に焦点を当てて	許 孫行	早稲田大学 大学院	-
A-10	スポーツタレント研究の全体像と体育経営管理の可能性	小松 友哉	鹿屋体育大学 大学院	-

■3月17日（C会場：16B）9:25～11:00

演題 番号	座長：宇野 博武（武庫川女子大学）	発表者	所属	頁
B-06	スポーツ観戦の雰囲気に関する文献レビュー：英文学術誌を対象にして	水井 研登	早稲田大学 大学院	-
B-07	総合格闘技に関する研究の動向：マネジメント分野に着目した文献レビュー	渡邊 悠介	早稲田大学 大学院	-
B-08	社会経済的地位と女性のスポーツ実施に関する研究：スポーツ庁「令和4年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」の二次分析をもとに	栗原 瑞季	筑波大学 大学院	-
B-09	社会経済的地位とスポーツライフの関係：スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」の二次分析をもとに	那須 琴梨	筑波大学 大学院	-

<セッション4>

■3月17日（B会場：16A）13:00～13:45

演題 番号	座長：山本 悦史（新潟医療福祉大学）	発表者	所属	頁
A-11	「財務的持続可能性の規則：FSR」の導入がクラブマネジメントに及ぼす影響	福原 崇之	北海道 教育大学	-
A-12	国外スポーツマネジメント研究における研究方法論の動向：レビュー論文のレビューをもとに	宇野 博武	武庫川 女子大学	-

■3月17日（C会場：168）13:00～13:45

演題 番号	座長：石井 十郎（東海大学）	発表者	所属	頁
B-10	運動部活動の地域移行に対する学校体育経営組織の採用意図に検討内容が及ぼす影響：メリット及びデメリットに対する認識を媒介して	林田 敏裕	筑波大学	-
B-11	中国における学校と地域スポーツクラブの連携に関する研究：双減政策のモデル地区を事例として	李 黄添	早稲田大学 大学院	-

## ポスター発表

### <ポスターセッション>

#### ■3月17日（ポスター会場：6F廊下）11:10～12:00

演題 番号	ファシリテーター：行實 鉄平（久留米大学）	発表者	所属	頁
P-01	学校運動部活動研究の系譜	永谷 稔	北翔大学	-
P-02	自然体験活動の参加者に及ぼす効果に関する研究：大学と地域スポーツクラブとの協働事業を事例として	常浦 光希	環太平洋大学	-
P-03	スポーツ消費パターンとマーケティング戦略：Vリーグ観戦者を対象として	出口 順子	東海学園大学	-
P-04	総合型地域スポーツクラブの休止に至る要因分析：F県におけるクラブ創設時のプロセスに着目して	行實 鉄平	久留米大学	-

※ポスター発表に抄録はございません

- 広告協賛 -

【第47回大会 広告及び協賛企業・団体】

小田急電鉄株式会社

株式会社イセブ

株式会社懸け橋

株式会社 キザキ

株式会社大修館書店

株式会社 筑水キャニコム

株式会社ノバコローナ

株式会社ハチヨシ

株式会社みらい

久留米大学人間健康学部スポーツ医科学科

公益財団法人 久留米観光コンベンション国際交流協会

作新学院大学経営学部スポーツマネジメント学科

大成建設株式会社

福岡大学スポーツ科学部

(五十音順、敬称略)

日本体育・スポーツ経営学会第47回大会は、上記、企業・団体からのご協力・ご支援をいただき、運営されています。心より感謝申し上げます。

スポーツ・体育の現在地

# 現代社会における スポーツと体育の プロモーション

スポーツ・  
体育から  
の展望



現代社会における  
スポーツと体育の  
プロモーション  
The Promotion of  
Sport and Physical Education  
in Contemporary Society  
スポーツ・体育からなるの展望

## 清水論

〔責任編集〕

高橋義雄・下竹亮志  
木原慎介・笠野英弘

〔編著〕

●A5判・392頁  
定価2750円(税別)

身体性が希薄になった現代社会において、スポーツおよび体育にながで  
きるのか。現代社会を生きる人々が  
スポーツのもつ意味や価値を多様な  
人々と分かち合い自ら考え、実践し  
ていくことを基盤に置き、多様なレベ  
ルでのスポーツおよび体育の課題と可  
能性について論じる。身体を抛り所  
にしてスポーツ・体育の将来を展望  
する。

【主要目次】「からだ」論からみたスポーツと  
体育／甲子園大会の物語／民間地域ス  
ポーツクラブの市民的公共性／パラス  
ポーツの主体に関する再検討／スポーツ  
統括組織と私利私欲／学校体育の課題  
と可能性／「共生」と体育のプロモーション／  
体育・スポーツにおける「つながり」に  
ついて ほか

大修館書店

お求めは書店または小社HPへ。詳しい情報はこちら▶



# 人間健康学部

## スポーツ医科学科

医学的な知識を備えた健康や  
スポーツを支援する人材を育成

### 【取得可能な資格】

- 高等学校教諭一種（保健体育）
- 中学校教諭一種（保健体育）
- アスレティックトレーナー受験資格
- トレーニング指導者受験資格
- 健康運動指導士受験資格
- 中級パラスポーツ指導員
- アシスタントマネジャー受験資格 他



幅広い視野と高度な専門知識を習得、文医融合の充実した研究環境

### 【久留米大学大学院】

医学研究科/心理学研究科/比較文化研究科/ビジネス研究科

■お問い合わせ 久留米大学入試課 TEL: 0942-44-2160



入ってから、伸びる。  
久留米大学  
KURUME UNIVERSITY



# 地図に残る仕事®



**大成建設グループ**

大成建設 大成ロテック 大成有楽不動産 大成ユーレック 大成設備  
成和リニューアルワークス 大成有楽不動産販売 大成建設ハウジング 佐藤秀 他



多様化する印刷・出版ニーズに  
優れた瞬発力でお応えします

**ISEBU**



〒305-0005  
茨城県つくば市天久保2-11-20  
Tel. 029-851-2515  
Fax. 029-852-8501  
E-mail: ss@isebu.co.jp

営業時間：8:30～17:30

<http://www.isebu.co.jp>

日本体育・スポーツ経営学会第47回大会の成功を、心よりお祝い申し上げます。



NOVACORONA

# 世界に誇るメイドインジャパン ノバコローナ

KEIRIN競技 世界選手権・TOKYOオリンピックにおいて表彰台独占 他実績多数  
輸入販売代理店事業にて、最強カーケア用品 <<BLASK>> シリーズを展開中



ノバコローナ



フレームレンタル



BLASK

ココロのスキマをお埋め致します

## 新宿ゴールデン街

5番街 SKAVLA

日本体育・スポーツ経営学会第47回大会参加者の方は  
会計金額から10%オフとさせていただきます。  
お気軽に店員へお声がけください。



SKAVLA.5TH

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1丁目1-7

シリーズ みらいスポーツライブラリー

### はじめて学ぶ スポーツマネジメントの 基礎と実践

3月末  
刊行



中西純司 編

川崎登志喜/齊藤隆志/田代祐子/永田秀隆  
西原康行/長谷川健司/馬場宏輝/古屋武範  
山本悦史/行實鉄平 著

B5判/2色刷/272頁/定価:3,300円(税込)

スポーツ文化の普及・推進と Well-being なスポーツ社会の創造をめざす「スポーツマネジメント」(Sport Management)の理論知(サイエンス)と実践知(アート)についてわかりやすく解説

第I部 スポーツマネジメントを学習するうえでの基礎理論

- 第1章 現代社会とスポーツの文化的価値
- 第2章 スポーツをめぐる人間行動の理解
- 第3章 スポーツマネジメントの考え方
- 第4章 スポーツマネジメントの理論と実践技術
- 第5章 スポーツ組織を動かすパワーマネジメント

第II部 スポーツマネジメントの実践領域(現場)

- 第6章 学校体育・スポーツのマネジメント

- 第7章 総合型地域スポーツクラブのマネジメント
- 第8章 公共スポーツ施設のマネジメント
- 第9章 民間スポーツ・フィットネスクラブのマネジメント
- 第10章 プロスポーツ組織のマネジメント
- 第11章 スポーツイベントのマネジメント
- 第12章 スポーツ行政組織のマネジメント
- 第13章 スポーツ団体のマネジメント
- 第14章 パラスポーツのマネジメント

株式会社 みらい

〒500-8137 岐阜市東興町40番地 第五澤田ビル  
TEL (058) 247-1227(代) FAX (058) 247-1218



作新学院大学 強化部「作新民」～スポーツを通じて自主・自律する～



福岡大学でしか、叶えられない夢がある



【スポーツ科学部】



スポーツ科学科/健康運動科学科  
<https://www.spo.fukuoka-u.ac.jp/>

【大学院】



スポーツ健康科学研究科

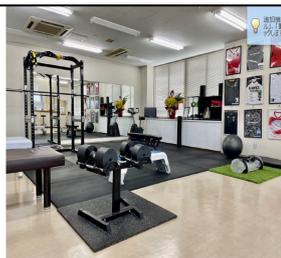
<https://www.spo.fukuoka-u.ac.jp/graduate/>

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1 Tel: 092-871-6631 (代) E-mail: sport@adm.fukuoka-u.ac.jp

日本体育・スポーツ・健康学会第74回大会

会場：福岡大学（2024年8月29日～31日）

**Bridge**  
conditioning salon



～生涯健康の懸け橋へ～

株式会社 懸け橋 代表取締役 梯 誠剛  
 839-0809 福岡県久留米市東合川2丁目4-7

ウォーキング・スキー・トレッキング  
 ポールの製造販売メーカー

**KIZAKI**



株式会社 **キザキ**

長野県小諸市加増上の平561-2  
 TEL (0267)22-1354(代) <http://www.kizaki-net.co.jp>

## 日本体育・スポーツ経営学会役員

会 長 清水 紀宏 (筑波大学)  
副 会 長 中西 純司 (立命館大学) 浪越 一喜 (帝京大学)  
理 事 長 作野 誠一 (早稲田大学)  
常 務 理 事 朝倉 雅史 (筑波大学) 川邊 保孝 (東海大学) 小山 さなえ (山梨学院大学)  
高岡 敦史 (岡山大学) 横山 剛士 (金沢大学) 行實 鉄平 (久留米大学)  
理 事 天野 和彦 (東北学院大学) 齊藤 麗 (作新学院大学) 関根 正敏 (中央大学)  
醍醐 笑部 (筑波大学) 谷藤 千香 (千葉大学) 林田 敏裕 (筑波大学)  
松橋 崇史 (拓殖大学) 西村 貴之 (金沢星稜大学) 山本悦史 (新潟医療福祉大学)  
出口 順子 (東海学園大学) 足立 名津美 (京都先端科学大学)  
長積 仁 (立命館大学) 松永 敬子 (龍谷大学) 石井 十郎 (東海大学)  
霜島 広樹 (福岡大学)  
監 事 川崎 登志喜 (玉川大学) 齊藤 隆志 (日本体育大学)  
事務局幹事 柴田 紘希 (日本体育大学)

## 日本体育・スポーツ経営学会 第47回大会実行委員会

実 行 委 員 長 行實 鉄平 (久留米大学)  
委 員 石井 十郎 (東海大学) 宇野 博武 (武庫川女子大学) 大橋 充典 (久留米大学)  
霜島 広樹 (福岡大学) 當山 貴弘 (久留米大学) 棟田 雅也 (鹿屋体育大学)  
運 営 補 助 委 員 板橋 弘道、江崎 大和、武末 悠作、野際 右恭、萩原 奨、濱下 碧斗、  
林 さき子、原田 陽翔、瑞穂 晴香、森 遥花、山口 淳士、山田 実乃梨  
(久留米大学 人間健康学部 スポーツ医科学科 行實ゼミ)

発 行 者 日本体育・スポーツ経営学会第47回大会実行委員会  
[大会事務局]

〒839-8502 福岡県久留米市御井町 1635

久留米大学人間健康学部 行實 鉄平 研究室

E-mail : yukizane\_teppey@kurume-u. ac. jp

発行代表者 日本体育・スポーツ経営学会 会長 清水 紀宏  
[学会事務局]

〒305-8574 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学体育科学系体育・スポーツ経営学研究室

日本体育・スポーツ経営学会事務局

TEL&FAX : 029-853-6363

発 行 日 2024 年 3 月 16 日